令和８年度　ふるさと未来講座「芸術・文化」福井①

伝統を次世代へ
～越前生漉鳥（きずき）の子紙保存会の歩み

日　時：９月２６日（土）１０：００～１１：３０
講　師：越前生漉鳥の子紙保存会 会長
　　有限会社 やなせ和紙 代表取締役 柳瀬 晴夫 氏
会　場：福井県生活学習館（ユー・アイ ふくい）　映像ホール


講座の一コマ


鳥の子紙・楮紙と、その原料の実物もご覧いただきました

２０２５年１２月に「和紙：日本の手漉き和紙技術」として、ユネスコ無形文化遺産に追加登録された「越前鳥の子紙」。古くから国内はもとより外国からも高い評価を受けていたこと。また、その技の保存・継承のために、２０１５年に保存会を設立し、現在も技の伝承に努め、原料の雁皮を育てる実践に尽力されていることなどを詳しく紹介され、その取り組みに頭が下がりました。伝統を次世代につなぐ大切さを実感できる講座となりました。

「いろいろなことを知れて、とても勉強になりました」「越前鳥の子紙が製作されるまでの様子がよくわかりました」「熱心に保存に努める活動について、友人に伝えたいです」などの感想が寄せられました。